



平成 25 年 11 月 11 日

各 位

会 社 名 J Xホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 松下 功夫  
コード番号 5020 東証・名証第1部  
問合せ先 財務IR部IRグループマネージャー  
山本 真義  
(電話番号 03-6275-5009)

### 当社子会社におけるベトナム沖 15-2 鉱区ランドン油田の権益期間延長について

当社子会社のJ X日鉱日石開発株式会社(社長:平井 茂雄)が出資する日本ベトナム石油(社長:和佐田 演慎)は、ベトナム沖 15-2 鉱区にてオペレーターとして原油を生産しておりますが、今般、同鉱区内ランドン油田における操業に関しベトナム政府より5年間の権益期間延長が承認されましたのでお知らせいたします。

当社はベトナムをコア事業国の一つと位置付けており、今後も同国での石油・天然ガス開発事業に積極的に取り組んで参ります。

なお、本件による当期連結業績への影響は軽微です。

以 上

「添付資料」 ベトナム沖 15-2 鉱区ランドン油田の権益期間延長について

2013年11月11日

各 位

J X 日 鉱 日 石 開 発 株 式 会 社

## ベトナム沖 15-2 鉱区 ランドン油田の権益期間延長について

当社（社長：平井 茂雄）のプロジェクト子会社である日本ベトナム石油（社長：和佐田 演慎、以下「JVPC」）は、ベトナム沖 15-2 鉱区にてオペレーターとして原油を生産しておりますが、今般、同鉱区内ランドン油田における操業に関しベトナム政府より5年間の権益期間延長が承認されましたのでお知らせいたします。

JVPC は、15-2 鉱区権益の 46.5%を保有し、パートナーの PVEP 社（ベトナム国営石油会社 PetroVietnam の子会社：17.5%）、Perenco Rang Dong 社（仏系石油開発会社 Perenco 社の子会社：36%、以下「Perenco」）と共に、同鉱区の開発・生産活動を行っております。

延長承認取得前は 2020 年 4 月 6 日に鉱区期限が切れることになっており、数年前より PetroVietnam ならびにベトナム政府と鉱区期限延長につき協議を進めておりましたが、最終的に JVPC ならびにパートナー各社によるこれまでの貢献が評価されると共に、今後ランドン油田において HCG-EOR プロジェクト（※）を実施するため、2025 年 4 月 6 日までの 5 年間の鉱区期限延長が認められたものです。

なお、鉱区期限が延長される 2020 年 4 月 7 日からの権益比率は、JVPC が 39.5%、PVEP 30%、Perenco 30.5%となります。

ベトナム沖 15-2 鉱区では、1992 年 10 月の鉱区権益取得以降、JVPC がオペレーターとして探鉱活動を実施し、1994 年 6 月、試掘 1 号井でランドン油田を発見いたしました。

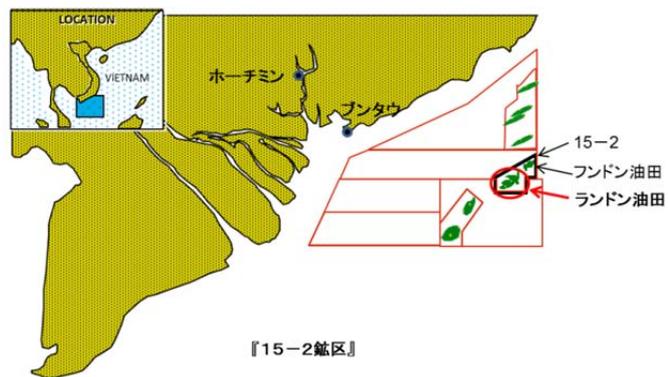
その後、評価・開発作業を経て 1998 年 8 月から生産を行っており、2008 年 9 月に生産を開始した同鉱区内のランドン油田と合わせて、これまでの累計生産量は 1 億 9 千 5 百万バレルに達しております。

また今年 9 月には LTI（Lost Time Injuries, 休業災害）10 年間ゼロの記録を達成しており、安全操業を継続中です。

当社はベトナムをコア事業国の一つと位置付けており、今後も同国での石油・天然ガス開発事業に積極的に取り組んで参ります。

（※）HCG-EOR プロジェクト：炭化水素ガス（hydrocarbon gas）を油層に圧入することにより石油の回収率上昇（enhanced oil recovery）を図るプロジェクト。

## 鉱区図



以 上

【添付資料】： ベトナムプロジェクトの概要

## 【ベトナムプロジェクトの概要】

## 1. 『15-2』 鉱区について

ベトナム沖 15-2 鉱区の参加企業およびその権益比率（2013 年 11 月現在）：

## (1) ランドン油田

参加企業	権益比率	株主構成
日本ベトナム石油（株）(JVPC) Japan Vietnam Petroleum Company Limited	46.5%	JX日鉱日石開発(株)：97.1% 三菱商事(株)：2.9%
Perenco 社 Perenco Rang Dong Limited	36.0%	仏系石油開発会社 Perenco:100%
PVEP 社 PetroVietnam Exploration and Production Corporation	17.5%	ペトロベトナム（ベトナム国営石油会社）：100%

## (2) フンドン油田

参加企業	権益比率	株主構成
日本ベトナム石油（株）(JVPC) Japan Vietnam Petroleum Company Limited	64.5%	同上
PVEP 社 PetroVietnam Exploration and Production Corporation	35.5%	同上

## 2. 日本ベトナム石油株式会社について

- (1) 名称：日本ベトナム石油株式会社（英文名）Japan Vietnam Petroleum Company, Limited  
 (2) 設立：1992 年 8 月 21 日  
 (3) 所在地：本社…東京都千代田区大手町 2-6-3  
 ベトナム事務所（所長：大橋 秀俊）…Petrovietnam Towers 7th floor,  
 No.9 Hoang Dieu St., Vung Tau,  
 S.R. Vietnam  
 (4) 代表者：取締役社長 和佐田 演慎（JX 日鉱日石開発(株) 常務執行役員）  
 (5) 資本金：225 億 3 千万円  
 (6) 事業目的：ベトナムにおける石油、天然ガス及びその他鉱物資源の探鉱・開発・採取ならびに鉱業権の取得・売買及び貸借等

## 3. 沿革

- 1992 年 6 月 ペトロベトナムとの間で 15-2 鉱区探鉱権益取得の基本合意書締結  
 8 月 日本ベトナム石油（株）設立  
 10 月 ペトロベトナムとの間で生産分与契約調印  
 1994 年 4~7 月 試掘井ランドン Rang Dong 1 号掘削  
 (2 回の出油テストにて合計日量 14,400 バレルの原油出油に成功)  
 1995 年 5~7 月 試掘井フンドン Phuong Dong 1 号掘削  
 (2 回の出油テストにて合計日量 1,100 バレルの原油・コンデンセートの出油及び 800 立方フィートのガスの産出に成功)  
 1996 年 6 月 商業発見宣言  
 1998 年 8 月 生産開始  
 2000 年 2 月 コノコ社に対しファームアウト実施  
 2001 年 11 月 随伴ガスの出荷開始  
 2002 年 8~9 月 8 月：ランドン油田東部地域より生産開始、9 月：ランドン油田南部地域より生産開始  
 2005 年 6 月 ランドン油田中部地域より生産開始  
 ランドン油田生産開始より累計生産量 1 億バレル達成  
 2006 年 2 月 ランドン油田随伴ガス回収・有効利用プロジェクトが CDM※として国連機関に登録  
 2008 年 9 月 フンドン油田生産開始  
 2008 年 10 月 新 FSO 就役  
 2011 年 5 月 CO2-EOR パイロットテスト実施  
 2011 年 9 月 HCG-EOR パイロットテスト実施  
 2012 年 10 月 E1A プラットフォーム設置完了

※クリーン開発メカニズム(Clean Development Mechanism)